



令和6年度 4月号

矢中だより

大田区立矢口中学校

HPアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/yaguchi-js>

新たなスタート

校長 鈴木 孝洋

満開の桜が、新年度を待ちわびていたかのように咲き誇り、春の訪れを実感する毎日です。本校は新入生161名を加え、全校生徒495名で令和6年度をスタートしました。スタートに当たり、始業式、入学式で生徒に次のようなメッセージを伝えました。

「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という言葉があります。在校生には1年前にも伝えた言葉になります。これまでの過去の出来事を変えることはできません。よい思い出や、自分自身頑張ったことは、良き財産、自分自身の自信としてください。誰も、これまでに後悔や嫌な思いをしたことがあると思います。その過去は変えることはできないですが、自分と未来は、自分の力でいくらでも変えることができます。大切なのは後悔するだけで終わらせるのではなく、正しく振り返り、これからは生かすことです。自分自身を変えるのは自分であり、自分が変わることによって未来は変わっていきます。矢口中学校の教職員は全員で生徒の皆さんをサポートします。そのサポートを最大限に生かすためにも、前向きに行動してほしいと思います。いつでも自分が決意し、行動することで未来は変わります。新しくスタートする節目の時です。自分の思い描く未来のための一歩を踏み出しましょう。

矢口中学校の教育目標

人間尊重の精神を教育の基本におき、人間性豊かで、民主的な社会を担うことのできる人間を育成するために、次の目標を定める。

気づき、考え、行動できる生徒を育てる。

○学ぶ人 ○思いやる人 ○鍛える人 ○はばたく人

矢口中学校の目指す学校像

「笑顔があふれ、毎日通いたいと思える学校」

- 信頼される学校
- 通いたい、通わせたい、勤務したい学校
- 生徒、保護者、地域が誇りとする学校

矢口中学校は教職員一同、一丸となって生徒の育成に全力で取り組んでまいります。中学生時代は、心身ともに子どもから大人へと成長する難しい時期ではありますが、学校と家庭、地域の三者が「子どもたちのより良い成長のため」という共通の願いをもって、連携していくことが大切です。ご理解とご協力をお願いいたします。

今年度もそれぞれの学年のスローガンは

中学生です
先輩方の姿を
よく見よう

1年

「見る学年」

中堅学年です
1年生が
見えています

2年

「見られる学年」

最上級生です
後輩に見本の姿
を見せよう

3年

「見せる学年」

「魅せる学年」

として卒業を…

教職員の異動

「退職」

「転入等」

「転出等」

大変お世話になりました

よろしく申し上げます